

若者の地方体験交流 募集概要
 (費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

- 49 : ^{あやべ} 京都府綾部市 (人口: 33,574人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR綾部駅に下車後、市営あやバス「綾部駅南口」バス停からあやバス西坂線に乗車、33分間で「かじや」バス停にて下車(綾部市里山交流研修センターは「かじや」バス停すぐ)

(2) 事業実施の目的等

【あやべ里山サポーターになろう!】
 閉校となった小学校を再活用した「綾部市里山交流研修センター」を、指定管理者「里山ねっと・あやべ」が都市農村交流と地域振興に役立てています。2016年秋は、地元木材普及のための「京都丹州もくもくフェスタ」や地域の売店「空山の里」の感謝祭、地元の秋祭り「小畑祭り」など、お手伝いできるイベントが沢山あります。地元の方との交流を楽しみながら、秋の里地里山の空気を満喫してください。

(3) 体験の内容

(1)「京都丹州もくもくフェスタ」(9月)のお手伝い(会場設営など)
 (2)「空山の里」感謝祭のお手伝い(9月)のお手伝い(餅つきのサポートなど)
 (3)村祭りのお手伝い(10月)神輿や獅子舞のお手伝いや記録撮影など

(4) 受入主体

(5) 受入期間

里山ねっと・あやべ	2016年9月~10月
-----------	-------------

(6) 応募上の注意

費用負担	現地までの交通費：自己負担 宿泊費：自己負担 食事代：自己負担 体験料：自己負担 大学ゼミの予算や企業の研修予算など団体予算での参加歓迎
要件	都市農村交流や里山再生、田舎での持続可能な暮らしに関心のある5名以上のグループ(大学生・大学院生、大学教官、ゼミ旅行、企業のCSR担当部署、里地里山や廃校活用に関心のあるNPO団体など)
応募締切り	2016年7月末
宿泊施設	綾部市里山交流研修センター
食事形態	自炊もしくは調理提供いずれも可能
その他	最小催行人員5名 上限30名 グループ(ゼミや団体)での参加を優先

(7) 地域担当者から一言

この企画を通じて里山の価値を全身で実感し、地域住民と親しむとともに、綾部という土地の魅力に触れて、綾部の地域再生を担うサポーターになってください!

(8) お問い合わせ先

自治体名 綾部市	担当部署 定住交流部観光交流課
(ふりがな) おかさか けいこ	TEL: 0773-42-4273
担当者氏名 岡坂 敬子	FAX: 0773-42-4406
E-mail: contact@satoyama.or.jp	
URL: http://ayabesatoyama.net	
応募宛先 〒623-0235 京都府綾部市鍛冶屋町茅倉9 綾部市里山交流研修センター 里山ねっと・あやべ 電話: 0773-47-0040 FAX: 0773-47-0084	